

国内最大規模、女性プロ雀士200人超が激突！ 産経新聞社杯争奪「麻雀女流リーグ2027」開幕 ～トップクラスから新鋭まで、感動と興奮のロングランリーグ～

女性プロ雀士によるタイトル戦の最高峰「産経新聞社杯争奪 麻雀女流リーグ2027」(一般社団法人麻雀女王決定戦実行委員会、産経新聞社共催、バイオ・サプリ協賛)が7月2日に開幕しました。トップクラスから新鋭まで、女性プロ雀士200人以上がしのぎを削る国内最大規模のリーグ戦。その激闘の様子は、産経新聞紙上やニュースサイト「産経ニュース」、各種SNS等のメディアを通じて、広く全国へ発信されています。



《産経新聞社杯争奪「麻雀女流リーグ」とは》

各プロ団体から集結したトップクラスの女流プロ雀士たちが、プライドをかけて激突する伝統あるタイトル戦です。本リーグは「チーム対抗戦」「個人戦」が同時に進行する独自のシステムを採用。一打にかける個人の執念と、仲間と勝利を分かち合うチームの絆、その両方のドラマをお楽しみいただけるのが最大の魅力です。

さらに、個人優勝を果たした選手には、最高峰の女性対局「女流モンド杯」への出場権をかけた予選(または審査会)への参加権利が与えられます。まさに女性雀士たちにとって、スターダムへと駆け上がるための重要な登竜門となっています。

《2027シーズンの見どころ》

★総勢200人以上が参加する圧倒的なスケール感

実績十分のトップクラス雀士から期待の大型新人まで、総勢200人を超える女性プロ雀士が全国から参戦。名実ともに「最大規模の女流プロ大会」として、これまでにない熾烈なサバイバルレースが展開されます。

★「セプター・リーグ」「オーブ・リーグ」の2リーグ制

膨大な数の選手・チームが、それぞれのリーグで熱戦を繰り広げます。リーグ混合戦となる準々決勝以降を目指し、長期にわたる累積ポイント制で競い合います。

★戦脚性が問われるチーム戦(1チーム2、3人で構成)

1人の選手が全対局を打ち切ることも、状況に応じて頻繁に選手を交代させることも可能。各チームの緻密なベンチワークや戦路が勝負の行方を大きく左右します。

★YouTubeほか全編映像配信

対局の様子は、臨場感あふれる実況と解説付きで、動画配信サービス「YouTube」で放映。リアルタイムの熱戦を、全国の麻雀ファンのもとへお届けします。



「麻雀女流リーグ2026」個人戦で優勝した石川亜利沙(ありさ)さん

《大会概要》

大会名：産経新聞社杯争奪 麻雀女流リーグ2027

共催：一般社団法人麻雀女王決定戦実行委員会、産経新聞社

協賛：バイオ・サプリ

運営・協力：一般社団法人麻雀女王決定戦実行委員会、バビロン、雀サクツ

配信プラットフォーム：YouTube(公式チャンネル等で順次配信)

《主なスケジュール》

予選リーグ：2026年7月2日～開催中

プレーオフ・準々決勝：2027年3月～(予定)

決勝戦：2027年6月(予定)

※対局日程や配信スケジュールの詳細は、公式ホームページ(<https://sankeiqueen.com/>)をご覧ください。